

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート「きらり」太田第2事業所		
○保護者評価実施期間	2024年11月1日		～ 2024年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 12月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間の居心地の良さは支持を頂いている。一方で少し手狭であるという意見もあり、スペースの活用に対しより計画的に、多彩に行っていく必要がある。	パーテーションの使用や利用者それぞれに合わせた環境構成の変更は日々行っている。	環境を構成するツールを増やしたり、より利用者にあったスペースを考えていく。
2	支援プログラムの立案を指導員全体で行っている。職員一人一人の個性や特徴を損なわずに、今後も全体・チームでの支援を行っていく。	集団支援では決められた時間に職員が集まり支援プログラムを考えている。個別支援でも情報の共有不足がないようアプリでの共有を行っている。	支援プログラムの充実性を図る為、職員の研修機会が増えるよう運営していく。
3	利用者の利用満足度は高いように思える。これに驕らず、今後も質の高い支援を行っていく。	一人一人に向き合い、ご家族全体を含めた支援を心掛けている。	話しやすい雰囲気を中心掛けた相談援助に努めつつ、利用者の特性や今後に必要なことを長所を忘れずに支援していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所のバリアフリー化は十全ではない。身体障害児の受け入れはしていない現状であるが、発達遅滞の方を考慮した環境構成は続けていく必要がある。	現利用者にとっては問題はないが、玄関前の階段や手すりの高さ、細かな段差がある。	細かな段差の排除等、できる範囲での改善を行っていく。
2	地域の幼稚園・保育園・こども園等との交流機会はない。インクルーシブな支援の観点では大きく後れを取っている為、今後は企画・運用していく。	形態上難しい面もあるが、前述の場と交わるプログラム・体制を構築できていない。	利用者のニーズを把握しながら、必要に応じて体制を整えていく。
3	ペアレント・トレーニングや児童発達支援センターとの連携によるスーパーバイズが行えていない。日々の相談には応えているが、銘打ったものはできていない為、外部との連携により厚みを持たせることができるようにしていく。	児童発達支援センターを筆頭に、外部機関との細かな連絡等の機会がない。	支援センター等とのつながりを大事にし、積極的な交流を試みる。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どものサポート「きらり」太田第2事業所

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

23名

回収数

20

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	2	1	0	・遊ぶ所、製作する場などきちんとわかれていると思います。 ・少しせまいと思う	今後も適切なスペースの確保に努めてまいります。 申し訳ございません、可能な限り広く使えるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	0	0	1	・保育園と違いきらりの先生がたくさん相手をしてくれることが嬉しいようです	ありがとうございます。法令に準じて配置しています。今後も十全な対応が行えるよう配置してまいります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1	0	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	0	0	・こまめに換気もされていてお部屋もきれいです。	ありがとうございます。心地よい環境を提供できるよう運営してまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	0	0	1	・すごく理解されており、子どもたちの笑顔がたくさん見られます。	ありがとうございます。専門的な支援を続けていけるよう努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	1	・子どもの特性に応じて支援して頂いていると思います。	今後も特性に合わせて支援してまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	2	0	1	・遠足的なものがあるといいなあとも思っています。	今後開催できるよう、企画・運営してまいります。
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	10	3	3	4	・園との併用をあたたく見守ってくださってます。 ・連携して頂いているのはとてもありがたいです。交流は増えると良いかと思えます。	ありがとうございます。現在保育所等との交流は行っておりません。今後のような形で交流が可能か検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	0	0	0	・ていねいに説明くださってます。 ・何度質問しても嫌な顔1つせずご返答してくれました。	今後も丁寧な説明を心掛けてまいります。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	0	・毎回きちんと説明してくださってます。	今後も丁寧な説明を心掛けてまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	0	1	1	無回答1	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	0	1	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	0	0	1		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	0	0	4			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	0	0	0	・いつも親切に対応して下さります。 ・いつも相談にのって下さりありがとうございます。	ありがとうございます。今後も陣俗な対応に努めてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	0	0	0	・毎回わかりやすく、こまかく説明して下さり安心します。 ・タブレットの写真で活動の様子を見せていただいた時わかりやすい説明でした。	これからも配慮を怠らずに伝えていければと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	2	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	1	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	0	0	1	・事業所内で訓練をして下さってるので子どもも安心です。	ありがとうございます。毎月1回防災訓練を行っています。実際の場での適切な動きに繋がるよう行ってまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	0	0	1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	0	・いつも笑顔で優しくわかって下さるので安心して通っています。 ・先生方が優しいので安心して預けられます。私が安心感をもっているため子どもも安心して通所しています。	ありがとうございます。今後も期待に沿えるよう努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	0	0	0	・とても楽しみにしています。 ・いつも楽しみにしており、最近利用回数が増えたら生き生きしています。	ありがとうございます。楽しみに応えられるよう工夫してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	0	0	0	・たくさん笑顔と成長を見ることができてよかったです。子どもと一生懸命コミュニケーションをとったりあそんでくださる姿に満足です。 ・子供が心を開いて先生と仲良く打ち解けて、これからの成長が楽しみだと思っています。なるべく移動がなくて、長く、子供と接してくれるように、お願いしたい	ありがとうございます。今後も満足していただけるよう適切な事業所運営を行ってまいります。 今後ともよろしく願いたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート「きらり」太田第2事業所				公表日	2025年 2月 15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	パーティション等を用いて特性に合わせてスペースを調整しております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	法令に従って配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	5	踏み台等の使用を行っております。	現在該当者がおりません。全てのバリアフリー化は難しいのですが、特性に応じた環境構成等に努めてまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	4	毎朝清掃を行っております。	教材の細かな消毒やフロアマットの滑りなど、安全管理を徹底してまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	必要に応じてパーティション等組み合わせしております。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	毎日利用者の情報共有の時間を確保しております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	都度行い、公開・改善しております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	毎日の打合せや業務日報、専用のアプリにより共有・改善しております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7	実施しておりません。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	月に1回、社外の研修を受講するほかに社内研修や事業所内研修を実施しています。		
適切な支援の場	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0	7		今年度中に公表予定です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	1	子どもと保護者のニーズや課題を把握したうえで作成しています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	支援計画会議を行い検討しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	いつでも閲覧可能な状況の下支援を行っております。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	共通のアセスメントツールを用い、結果を保存しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	ガイドラインに沿って作成し、保護者の同意を得ています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	時間を設けて行っております。		

児 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	意図的に固定して行うことがあります。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	併用されている方やイベント時に実施しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	朝の打合せでの共有を行っております。その後各担当者が意見をまとめたり、記録を振り返ったりしながら支援内容を決定しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	当日ではないこともありますが、支援終了後、必ず共有を行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	日々の記録は欠かさず行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	決められた期間内でのモニタリングの実施を行い、計画の見直しを行っております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1	職員の意見を適宜まとめ、基本的に児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	必要に応じて連携を行っております。	連携の体制が整っているわけではありませんので、体制の確立に努めてまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	幼稚園・保育園等の併用に留意して支援を行っております。また要望に応じて連携を行っております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	必要に応じて書面等で行っております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	7		研修の機会に対し積極的に参画してまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	7	現在、機会を設けていません。	形態の特性上難しい状況ですが、今後あらゆるやり方を模索していきたいと思っております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	保護者との連携を心掛けております。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7		保護者と共通理解は図っておりますが、ペアレント・トレーニングと謳っての実施はございません。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に必ず説明しております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	モニタリングを行い、意思確認を行っております。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	同意を得た上で支援を提供しています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	保護者と話す機会を確保できるよう、積極的な声掛けを行っております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0	回数は少ないながらも保護者会を実施しております。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	職員で共有し原因を考え、その原因を理解して理解していただけるように意識しております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	玄関への提示や、ホームページ等での発信を行っております。今後は周知・案内方法を具体的に発案し強化していきます。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	1	保護者からの同意書を得たり、鍵付きのキャビネットにしまったり等、取扱いには注意をしております。	付箋やメモなどの取り扱いに対し十全に対応してまいります。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	難しい専門用語をあまり使わず、わかりやすく伝えるように意識しております。相手の気持ちを察しながら話しやすい言葉を選んで情報を共有しております。	
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7		地域住民の招待機会はないものの、見学を積極的に受け入れる等開かれた事業所運営を心掛けております。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	契約時に周知しております。マニュアルの策定や訓練を行い対応ができるよう心がけております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	策定し、研修・訓練を行っております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	契約時に確認し、変更がある際には共有しております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1		指示書ではなく、検査結果などを見せていただき配慮を行っております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	作成し、研修・訓練を行っております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	契約時に必ず説明しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	発生時には作成し、改善策を協議する等共有を行っております。今後も徹底してまいります。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	毎年2回研修を実施しています。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	ご説明し、予め承諾を頂いています。		